

ジャックと豆の木

大分大学教育学部附属幼稚園（文責／園長 石川照代）



お楽しみ会特集②～年中・年少さん～



◎「〇〇ごっこ」の役割が毎日変わるように、げき遊びの役割分担も日によって変わることもアリなのが、年中さんのげき遊び。誰だっているんな役をやってみたくありませんよね！大まかなお話の流れがみんなの頭にあれば、後はお面や衣装があればできるんです！



◎昔ながらの遊びは、できた喜びがしっかり味わえるものが多いですね。子どもたちは一旦ハマると、実に根気よく練習しあっという間に上手になります。「ねえ、見ちよって！」見ている前で出来たときのうれしそうな笑顔がたまりません！



年中・年少さんのお楽しみ会は、まさに日頃の遊びの場面を、少しお客さんを意識し、子どもたちの気持ちで「見せる」ものです。ちょっとしたハプニングもその一部です。「その時、我が子はどう動くのか？」が見所でしたね。いかがでしたか？

◎年少さんはお家の人に見て欲しいことが沢山。自分の見せたいことを見せる！それでいいのです。「自己決定力」と言います。自分のしたいことをしている時の目の輝きと言ったら！！



出来ることを褒め、出来ないことに不必要なコンプレックスを持たせない。たとえ出来なくても粘り強く頑張る姿を最も価値あるものとして、こちらは精一杯応援する。この繰り返しで身につくのが「根気」。これが小学校に入って学力に大きく関係するんだよね～！プレゼントとして与えられたおもちゃは、全員共通。その意味は大きいようです。